

## 指標① 山梨静岡交流圏域における観光入込客数の増減率

### （1）指標の考え方

静岡県及び山梨県では、富士山、韮山反射炉の世界遺産登録や伊豆半島ジオパーク登録を受け、今後の交流の拡大が期待される山梨静岡交流圏域における交流・連携の取組を通じて地域の価値を高め、豊かな暮らしを実感できる、魅力あふれる圏域づくりを進めていくことにより、将来にわたる交流圏の活性化を図っている。

そのため、山梨静岡交流圏域（静岡県：伊豆、富士、山梨県：峡南、富士・東部）における入込観光客数の増減率を指標として設定した。

### （2）指標の対象

観光拠点施設間のアクセスを向上させる道路整備や観光拠点の魅力・安全度を高める港湾整備を対象としている。

### （3）指標の達成状況

平成29年度末の中間実績値は113.0%であり、目標値（103.7%）を達成している。

計画の成果目標	定量的指標				
	H25当初	H29目標末中間	H31最終目標	H29末中間実績	達成率 (H29末中間)
山梨静岡交流圏域における 観光入込客数の増減率	100.0% ( 103,208 / 103,208 )	103.7% ( 106,998 / 103,208 )	105.6% ( 108,974 / 103,208 )	113.0% ( 116,608 / 103,208 )	113.0%

[評価時点の年間入込観光客数/H25の年間入込観光客数]（単位：千人）

## 指標② 山梨静岡交流圏域のうち、静岡県内における観光入込客数の増減率

### (1) 指標の考え方

静岡県及び山梨県では、富士山、韮山反射炉の世界遺産登録や伊豆半島ジオパーク登録を受け、今後の交流の拡大が期待される山梨静岡交流圏域において交流・連携の取組を通じて地域の価値を高め、豊かな暮らしを実感できる、魅力あふれる圏域づくりを進めていくことにより、将来にわたる交流圏の活性化を図っている。

そのため、山梨静岡交流圏域のうち静岡県内（伊豆地域、富士地域）における入込観光客数の増減率を指標として設定した。

### (2) 指標の対象

観光拠点施設間のアクセスを向上させる道路整備や観光拠点の魅力・安全度を高める港湾整備を対象としている。

### (3) 指標の達成状況

平成29年度末の中間実績値は111.3%であり、目標値（103.7%）を達成した。

計画の成果目標	定量的指標				
	H25当初	H29末中間目標	H31最終目標	H29末中間実績	達成率 (H29末中間)
山梨静岡交流圏域のうち、 静岡県内における 観光入込客数の増減率	100.0% ( 72,440 / 72,440 )	103.7% ( 75,100 / 72,440 )	105.6% ( 76,487 / 72,440 )	111.3% ( 80,625 / 72,440 )	111.3%

[評価時点の年間入込観光客数/H25の年間入込観光客数]（単位：千人）

## (4) 指標に関連する実施事例【道路】

1-A1-4 (バイパス整備)

(国) 136号 土肥拡幅

(伊豆市 土肥)

●着手前



参考 (狭隘な現道でのすれ違い困難事例)



●対策後



#### (4) 指標に関連する実施事例【港湾】

1-A1-22 (泊地改良)

手石港 (泊地)

(南伊豆町手石)

●着手前



参考 (航路埋塞の事例)



●対策後



#### (5) 今後の方針

引き続き、交通・環境・防災等の面から地域活性化を促進するため、各事業の進捗を図る。